

結果のまとめ

令和元年度学校評価
『教育活動アンケート』

生 徒

保護者

職 員

宮城県石巻商業高等学校

令和元年度 アンケート項目別集計結果

	質 問 項 目	生 徒 肯定票	保護者 肯定票	教職員 肯定票
1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行なわれている	78.2%	86.1%	85.1%
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行なわれている	86.8%	89.4%	74.5%
3	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行なわれている	84.0%	87.7%	85.1%
4	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	85.8%	87.0%	97.9%
5	学校として、部活動は活発に行なわれている	89.3%	90.8%	74.5%
6	学校として、生徒会活動は行なわれている	86.6%	88.9%	80.1%
7	自分にとって、有意義な学校行事がある	81.9%	92.7%	93.6%
8	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	77.4%	84.2%	68.1%
9	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	90.5%	87.5%	89.4%
10	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	87.2%	84.4%	85.1%
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	82.9%	86.1%	72.3%
12	日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる	76.3%	75.2%	85.1%
13	自分にとって、学校生活は充実している	80.1%	91.9%	78.7%
14	生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある	60.3%	74.7%	34.0%

昨年度（平成30年度） アンケート項目別集計結果

	質 問 項 目	生 徒 肯定票	保護者 肯定票	教職員 肯定票
1	生徒にとって、学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行なわれている	74.0%	84.5%	87.8%
2	生徒にとって、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行なわれている	82.4%	85.5%	68.3%
3	生徒にとって、進路目標の明確化に向けた適切な指導が行なわれている	82.4%	86.8%	70.7%
4	生徒にとって、教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	82.4%	88.0%	92.7%
5	学校として、部活動は活発に行なわれている	84.3%	87.9%	62.5%
6	学校として、生徒会活動は行なわれている	84.9%	89.6%	68.3%
7	自分にとって、有意義な学校行事がある	80.1%	90.7%	80.5%
8	学校として、地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	73.0%	78.7%	48.8%
9	生徒に対して、災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	88.3%	88.1%	97.6%
10	保護者に対して、学校便りなどによって、学校の情報は適切に伝えられている	84.3%	88.1%	85.4%
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	78.7%	86.6%	48.8%
12	日頃から、いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる	73.0%	74.7%	82.9%
13	自分にとって、学校生活は充実している	76.9%	89.9%	61.0%
14	生徒として、本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある	54.4%	74.0%	19.5%

アンケート調査分析結果

学校評価アンケートは、生徒・保護者・教員に対して、学習・進路・生徒指導・学校環境などの14項目に「そう思う」「大体そう思う」を肯定的な意見とし、「あまりそう思わない」「そう思わない」を否定的な意見として分析しました。(実施期間：令和元年12月13日～23日。回答数：生徒514名，保護者423名，教職員47名。)

1 防災への意識

東日本大震災から8年10ヶ月が経過しました。本校では年に3回の防災避難訓練(地震・火災，地震・津波・原子力Jアラート)を実施しており，東日本大震災では実際に津波が押し寄せた経験を踏まえて実践的な避難訓練を実施しています。

今回のアンケート項目9番「災害・非常時の避難方法や連絡方法」に対する意識は，生徒の肯定票が昨年度より高い結果になっています(生徒90.5% 2.2ポイント増)。

令和2年から本校に新たに避難所の表示板が設置されます。本校周辺では環境も大きく変わりつつあり，今後も，学校緊急メールなどの適切な利用や，避難対策と避難方法のさらなる改善など緊張感を持って取り組みます。

2 生徒・保護者・教員の学校へのアプローチ

(1) 質問項目から考察

生徒へのアンケートの肯定票が昨年度より上昇している項目は，14項目すべてで上昇しています。特に肯定票が多かった上位6項目は次のとおりです。

9	災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	90.5%
5	部活動は活発に行われている	89.3%
10	学校便りなどによって，学校の情報は適切に伝えられている	87.2%
2	挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている	86.8%
6	生徒会活動は活発に行われている	86.6%
4	教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	85.8%

保護者へのアンケートに関しては，昨年度を上回る肯定票の項目は14項目中9項目です。このうち，「7 有意義な学校行事がある」が92.7%で昨年度比2.0ポイント上昇，「13 学校生活は充実している」が91.5%で昨年度比1.6ポイント上昇，「5 部活動は活発に行われている」が90.8%で2.9ポイント上昇でした。上昇したポイントが著しかった項目は「8 地域や伝統などに根ざした特

色ある学校づくりに取り組んでいる」が5.5ポイント上昇で84.2%の肯定票を得ています。このように、昨年度より増加した項目については、保護者は生徒同様に有意義な学校行事や充実した学校生活について同じような傾向を見せています。

教職員アンケートの肯定票が昨年度より上昇している項目は14項目中11項目でした。特に、「教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている」が97.9%（昨年度比5.2ポイント増）、「7 有意義な学校行事がある」が93.6%（昨年度比13.1ポイント増）と非常に高く、「災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている」については89.4%となっています。上昇ポイントでは「校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている」が23.5ポイント増の72.3%となっています。相談体制や学校行事の充実、災害・非常時の避難方法・連絡方法については、これまで同様に充実させていきます。

（2）石巻専修大学との高大接続事業について

「14 本校と石巻専修大学の高大接続研究事業は期待感がある」については、今年度の生徒の肯定票60.3%（5.9ポイント増）、保護者74.7%（0.7ポイント増）、教職員34.0%（14.5ポイント増）となっています。平成19年度より始まった高大接続研究事業の在り方については、これからも石巻専修大学と話し合う機会を設けていきたいと考えます。

（3）いじめについて

「12 いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる」は、生徒76.3%（昨年度比6.3ポイント増）、保護者75.2%（0.5ポイント増）、教職員85.1%（2.2ポイント増）でした。生徒、保護者、教職員とも昨年度よりも肯定票が増えています。学校として「いじめ等総合対策委員会」設置、定期的ないじめアンケートの実施のほかにスクールカウンセラーとの面談を設けて、生徒の精神的な悩みに対応できる体制をさらに継続していきたいと考えています。

3 これからの石商の在り方について

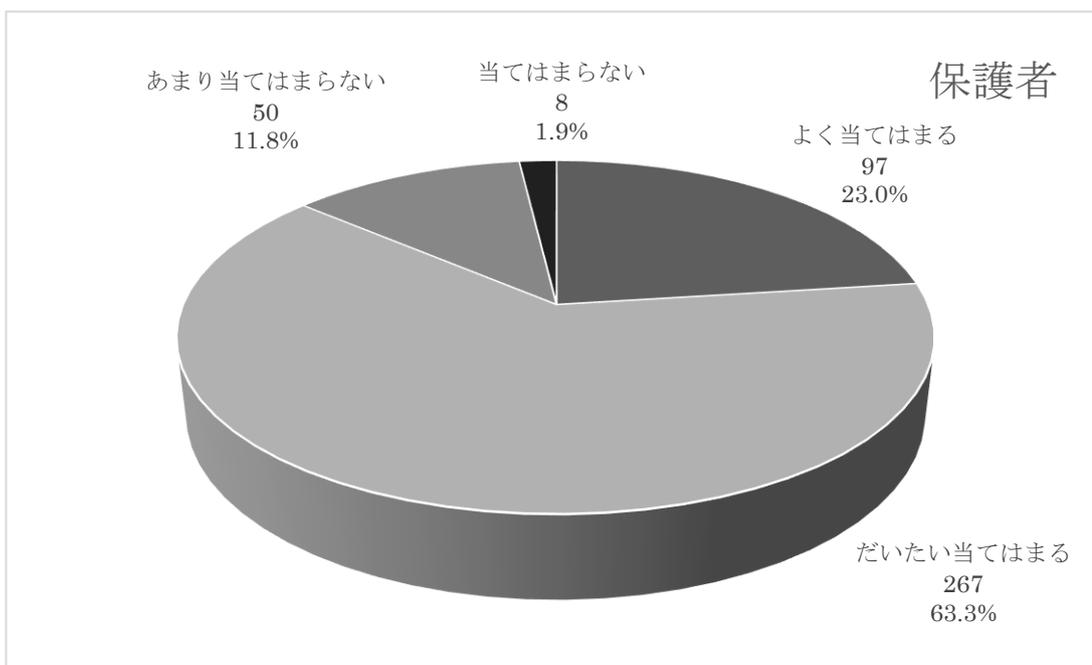
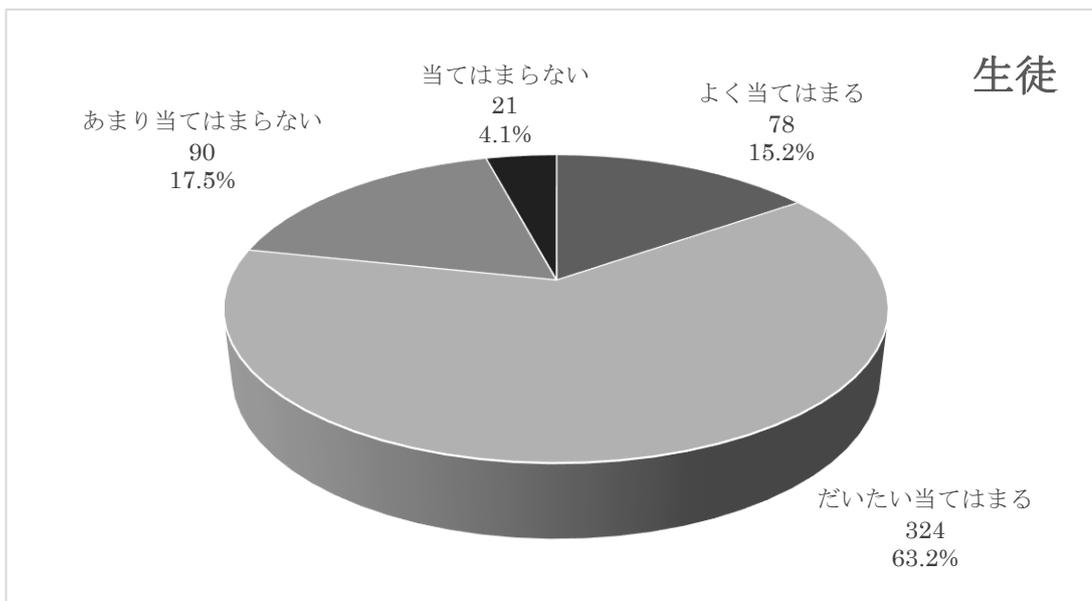
現在、石巻市及び近隣市町では人口減少が続いています。ここ数年本校は定員割れが続いていましたが、令和2年度入試から本校の募集定員が1クラス減になり、令和4年度には12学級規模になる予定です。過疎化が進む中での商業科の専門高校としての本校の教育活動の在り方がまさに問われています。教職員の組織力をさらに高め、地域や学校関係者のバックアップ体制を整備し、今回の学校評価の生徒・保護者・教職員の貴重な意見を生かしていく所存です。

学習活動について

本校では、商業の専門高校の生徒として1年生では普通教科のほかに専門教科である商業科の基礎的・基本的な科目を学びます。2年生からは発展的な商業科目の学習を行っています。

「学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている」という質問項目の生徒の肯定票の推移については、平成21年度から、61%、58%、59.3%、70.8%、78.5%、78.0%、78.1%、72.5%、70.4%、74.0%、令和元年度が78.2%でした。

質問No.1 学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。



生徒指導について

生徒指導に関しては、生徒の学校生活を充実させるための要因として次の4項目が挙げられます。

2 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。生徒 86.8% 保護者 89.4%

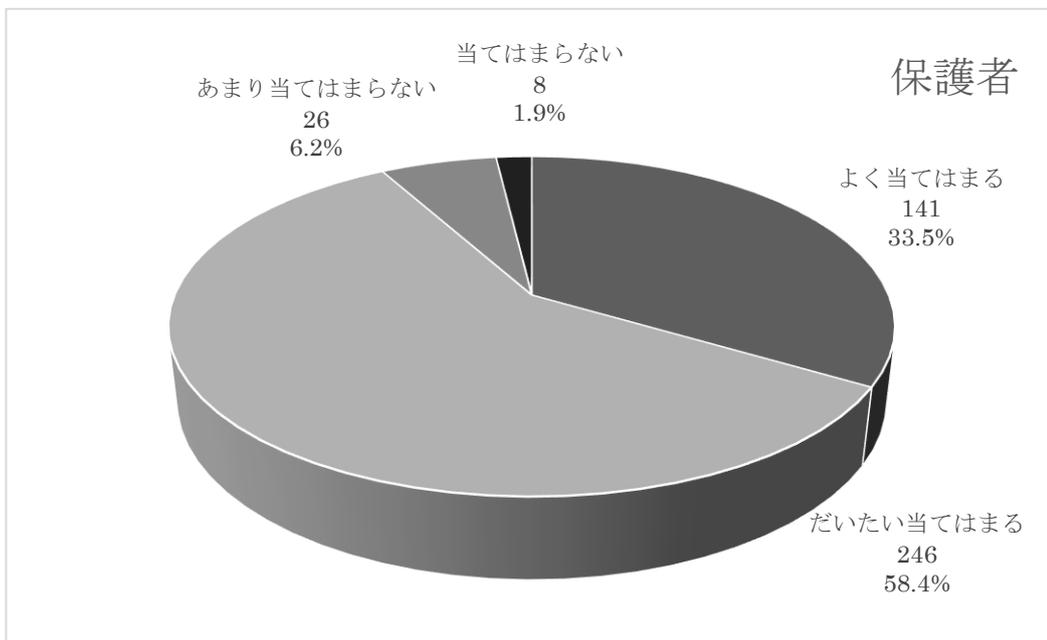
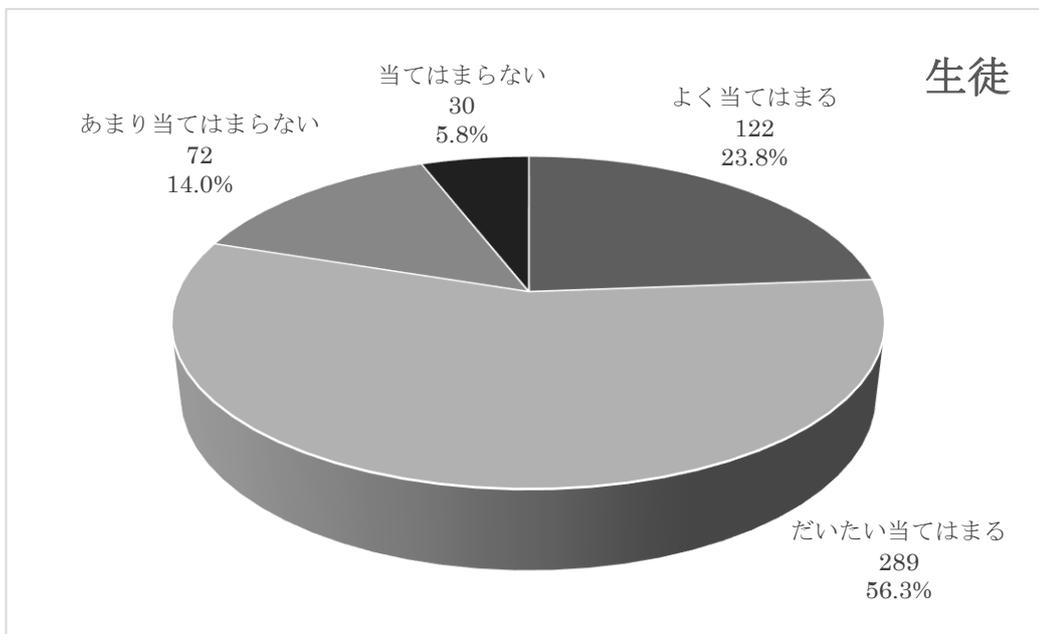
5 部活動は活発に行われている。生徒 86.6% 保護者 88.9%

6 生徒会活動は行なわれている。生徒 86.6% 保護者 88.9%

7 有意義な学校行事がある。生徒 81.9% 保護者 92.7%

「学校生活は充実している」では生徒 80.1%，保護者 91.9%が肯定票であり，生徒，保護者ともに上記の4項目が8割～9割と高くなっています。今後も部活動では，短時間でも効率のよい練習方法や，生徒が充実した体験ができるような生徒会活動の運営が望まれます。また，本校にはクロスカントリー大会や校内弁論大会，武道の寒稽古など，長い伝統を誇る学校行事があります。メリハリのある学校行事は有意義な学校生活を送る上で生徒の心身の育成にも有効であることから，今後も充実をめめます。

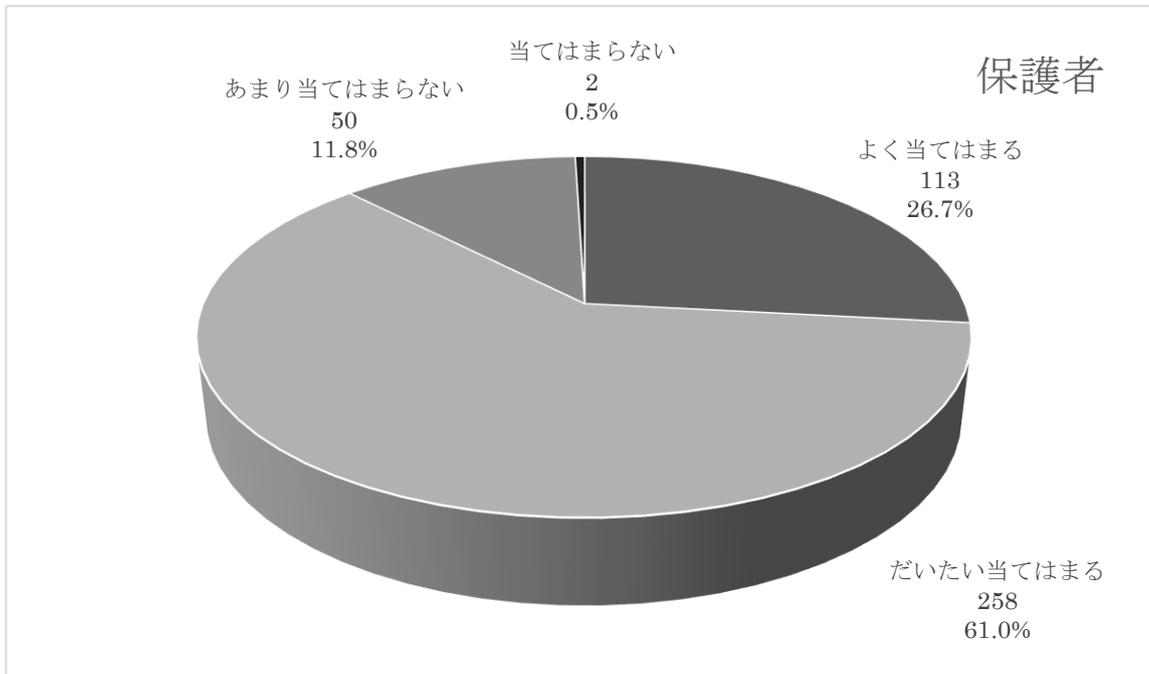
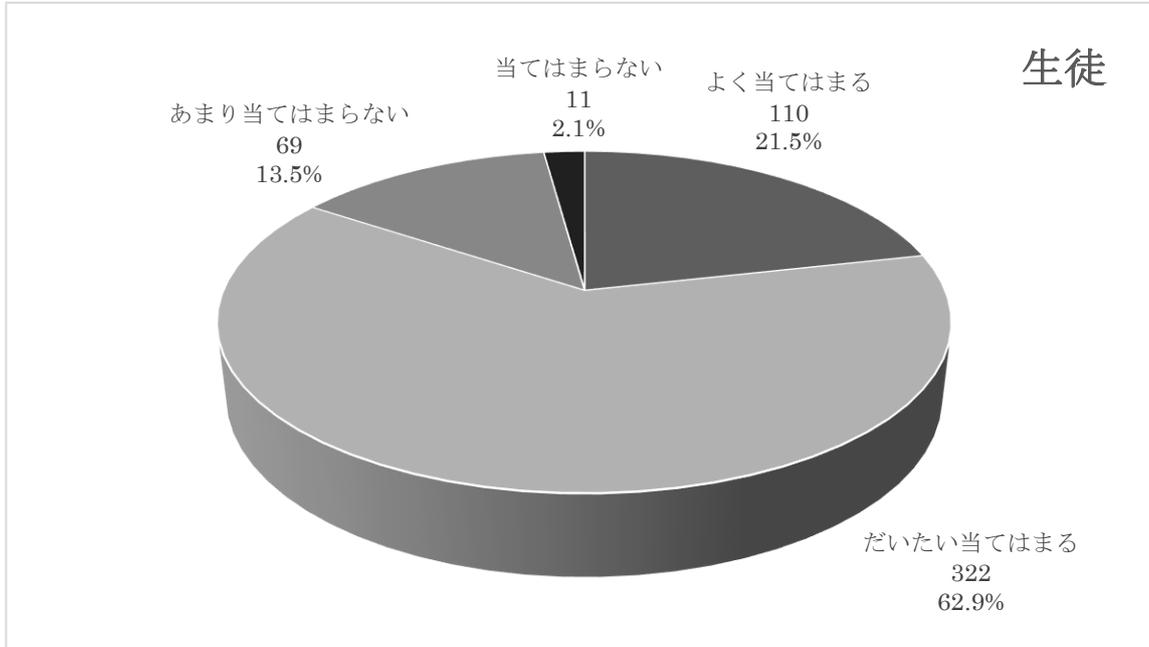
質問No.13 学校生活は充実している。



進路指導について

令和2年1月21日現在の本校の進路状況については、就職が希望者85名に対して内定者が80名（内定率94.1%）、公務員が希望者9名に対して内定者9名（内定率100%）、四年制大学が希望者26名に対して合格25名（合格率96.2%、うち国立大学2名）、短期大学が希望者8名に対して合格8名（100%）、専門学校・海外留学等が希望者44名に対して合格44名（合格率100%）となっています。全員の進路が決まるように指導を継続します。

質問No.3 進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。



学校評価 生徒・保護者・教員からの自由記述欄

生徒

1年生

- ・学校行事が少なすぎる。
- ・ルールが細かくて多い。
- ・トレーニング室の改善をしてほしい。
- ・校庭に照明がほしい。校庭の雑草を少なくしてほしい。

2年生

- ・部活動が活発に行われていることはよいのだが、活発に行うからには月の始めに予定をきちんと出してもらいたい。
- ・部活動で、体育館の割り当てなどを当日になってから変えることはやめてほしい。

3年生

- ・1階が寒い。寒暖差がすごくて風邪を引いてしまう。エアコンをつけてほしい。

保護者

1年生

- ・生徒に対する言動が心配です。
- ・簿記の基本ができていない。1年生の検定は3級から段階を踏んでほしい。
- ・簿記の課題について、QRコードを使うよりも補習授業をしてほしい。
- ・簿記の課題は定期的に少しずつ出して、分からないところはしっかりと教えてやってほしい。
- ・学校からのメールが、入ってくる時と入ってこない時があるので、他の学年のお母さんから教えてもらっています。
- ・本日クラスでBBQをして来ました。先生達が企画してくれたとのことで喜んでいました。「学校でBBQ?」と驚きましたが、実行して頂きありがとうございました。また楽しい催し物お願いします。
- ・アンケートに「わからない」という選択肢もほしい。
- ・暖房をもっと早い時期から入れてあげてほしい。寒くては勉強に集中できないと思う。

2年生

- ・身だしなみや体育祭など、ある程度の高校生らしい自由は学校を楽しく過ごすためにもあってほしい。
- ・早く暖房を付けてほしい。子どもが「教室が寒すぎて毎日凍えそうだ」と言っている。
- ・アンケートに「わからない」の選択肢もほしい。
- ・アンケート回答は、筆記用具がペンなのか鉛筆なのか指示がなくて迷った。

3年生

- ・いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- ・アンケートなら、出しても出さなくても個人の自由なので提出期限はいらない。
- ・石商カレンダーは3年間あって良かったです。特に学校行事・資格試験等が書いてあり、家族皆で共有していました。

教職員

・高大接続は有名無実の状態であり，生徒や保護者に対してPR不足の様に思う。隣接する石巻専修大学の更なる活用を再考する必要があると思う。

・学習に向かう姿勢や善悪の判断，マナーなどに幼さを感じる。個々の生徒の成長を願い，促すために，生徒集団，教師集団の力を最大限に生かしていきたい。

参考 昨年度の本校と全県平均の比較

(全県平均は令和元年6月14日 高校教育課による)

	質 問 項 目	本 校		全 県 平 均	
		生 徒 肯定票	保 護 者 肯定票	生 徒 肯定票	保 護 者 肯定票
1	生徒にとって，学ぶ意欲を引き出し，学力を身に付けられるような授業が行なわれている	74.0%	84.5%	77.0%	82.2%
2	生徒にとって，挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行なわれている	82.4%	85.5%	83.1%	85.4%
3	生徒にとって，進路目標の明確化に向けた適切な指導が行なわれている	82.4%	86.8%	85.3%	83.0%
4	生徒にとって，教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる体制ができている	82.4%	88.0%	82.9%	82.5%
5	学校として，部活動は活発に行なわれている	84.3%	87.9%	87.8%	87.9%
6	学校として，生徒会活動は行なわれている	84.9%	89.6%	80.2%	85.8%
7	自分にとって，有意義な学校行事がある	80.1%	90.7%	82.8%	87.9%
8	学校として，地域や伝統などに根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる	73.0%	78.7%	75.6%	82.2%
9	生徒に対して，災害・非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている	88.3%	88.1%	86.4%	82.2%
10	保護者に対して，学校便りなどによって，学校の情報は適切に伝えられている	84.3%	88.1%	86.3%	82.1%
11	校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている	78.7%	86.6%	74.2%	79.9%
12	日頃から，いじめの実態把握や早期発見に取り組んでいる	73.0%	74.7%	74.1%	67.6%
13	自分にとって，学校生活は充実している	76.9%	89.9%	81.2%	87.7%

本校の方が全県平均以上のものは網掛け